

北緯40度

そぞろある記



うねとり荘で敬老会

特別養護老人ホーム「うねとり荘」(大上重信施設長、入所者60人)の敬老会が9月16日、同荘で行われました。

入所者やご家族の皆さん、デイサービス利用者など約100人が乾杯しお互いの長寿を祝い合いました。

た。(写真)

アトラクションでは普代児童館園児のダンスや歌、堀内小学校神楽愛好会(赤坂友恵代表)の鶺鴒神楽「御神楽」や「三番叟」、青森県の旧三戸郡名川町から工藤禮子ご一行が舞踊や歌など披露しました。皆さんは盛んに拍手を送り、楽しいひとときを過ごしました。



サケ一本釣り好評

青空の下 若者パワー

「気炎万上」をテーマに普代中学校(木村利光校長、生徒98人)の体育祭が8月27日、同校グラウンドで行われました。

生徒らがこの日のために、昼休み返上で準備に取り掛かり頑張ってきた体育祭は、全校での紅白エール交換でお互いの健闘を誓い合ったあと、綱引きや紅白リレー、17人18脚など19種目を次々と繰り広げました。(写真)

生徒らは各競技で若いパワーを炸裂。青空の下一人ひとりがフィールドいっぱいに駆け回っていました。



豪快な引きが魅力のサケの一本釣りが9月23日から堀内漁港内のまついそ公園でスタートしました。初日は朝早くからシーズンを待ちわびた一本釣りファンが千葉県や宮城県など県内外から30人ほど訪れ、開始30分で10本以上釣り上げていました。(写真)

初日に八幡平市から訪れた佐々木正昭さん(50)は「サケが掛かった瞬間がたまらないですよ。それにこの皆さんは温かく、海を見ているとストレス解消にもなり最高です」と魅力を話していました。